

北野の里（仮称）を中心としたまちづくりワークショップ

第2回 準備・運営会議 会議録【要旨】

1 開始日時 平成25年12月20日（金） 19:00～20:00

2 開催場所 外環オープンハウス三鷹常設会場

3 出席者

【出席者】36名

関係団体から推薦を受けたメンバー、P I 外環沿線会議委員、学識経験者、運営事務局（三鷹市、国土交通省、東京都、東日本高速道路株式会社、中日本高速道路株式会社）

【欠席者】9名

4 議題

（1）報告事項

ア 前回会議の議事内容の確認について

イ 北野の里（仮称）を中心としたまちづくりワークショップ運営要綱について

ウ 無作為抽出による公募の手続きについて

（2）審議事項

ア 北野の里（仮称）を中心としたまちづくりワークショップの進め方について

イ 進行役（ファシリテーター）の承認について

ウ 技術的な助言役（技術アドバイザー）の承認について

5 傍聴者の人数 3名

6 議事

〈座長挨拶〉

- （座長）会議傍聴に関し、運営規則に定めのあるように確認を行う。特に異議がなければ傍聴者に入場していただく。

3名の傍聴者の入場

〈主催者・共催者挨拶〉

三鷹副市長

- ・第1回目の準備・運営会議では、ワークショップの大枠の考え方について確認及び承認していただいた。
- ・今回は、詳細な内容も含めて議論していただきたい。
- ・東京都知事辞職に伴う都知事選挙の日程により、ワークショップの日程の1日目については変更が生じる可能性がある。
- ・中央ジャンクション（仮称）地域について、これまでも様々な議論がなされてきた。蓋かけ上部を有効に活用できる良い機会なので、周辺まちづくりを含めて活発な議論をお願いしたい。

東京外かく環状国道事務所副所長

- ・中央ジャンクションでは、既に準備工事に着手しており、来週以降は仮囲い工事に着手する等、順次本格的な工事を進めていく予定である。
- ・蓋かけ上部空間として、広い空間を確保できるので、皆様にとって使いやすくより良い活用を考えていただきたい。

東京都都市整備局都市基盤部外かく環状道路担当課長

- ・東京都知事の辞職により、ワークショップの開催にまで影響を与えてしまい申し訳ない。
- ・東京都知事の辞職に関わらず、しっかりやるべきことをやりたい。

〈事務局による資料説明後、メンバーから出た意見は以下のとおり〉

(1) 報告事項

- （事務局）第1回議事録については各自確認いただき、修正等あれば12月24日までに三鷹市まちづくり推進課までご連絡願いたい。皆様の確認をいただき、三鷹市のホームページにて公開する予定である。運営要綱については修正が1点あり、申し込み開始日を12月25日と変更したので、報告する。

(2) 審議事項

- （座長）資料にはカタカナが多く、難しく感じるかもしれないが、例えばファシリテーターは司会のようなものである。前回の会議でゾーニングイメージ図を提示して欲しいという意見があり、その可否について事務局で調整することになっていたが、どうなっているか。
- （事務局）現在調整中である。
- （座長）ワークショップでも、準備・運営会議のように模型を見ながら議論した方がよいと思うが、対応は可能か。
- （事務局）模型は会場に展示する。
- （メンバー）先ほど座長からファシリテーターは司会のようなものだという話があったが、進行役ではないのか。
- （事務局）進行役と考えている。
- （メンバー）司会はメンバーの中から選出するのか。
- （事務局）司会については進行役をお願いする予定である。
- （メンバー）進行役は、議論をスムーズに進めることが役割という理解で間違いないか。
- （事務局）そのとおりである。
- （座長）今のご質問は、ワークショップにおいて意見を言うのは、進行役ではなく市民から選出されたメンバーであるとの再確認と理解した。ワークショップを進めるうえで留意する。
- （座長）本日の審議事項である「進め方」「ファシリテーターの選出」「技術アドバイザーの選定」の3点については原案のとおり承認されたものとする。

【その他】

- （メンバー）模型の配置は、本日の会議のような高さの展示だと見にくい。ワークショップ本番の際は、壁に掛けたり床に置くなど工夫して欲しい。
- （事務局）事務局で相談のうえ、工夫する。パーテーションに模型を撮影した写真を貼ることも考えている。
- （メンバー）管理棟とはどのようなものであるか。
- （事務局）課題検討会でも要望のあったもので、農機具を置いたり、皆でくつろいだりする施設である。
- （座 長）管理棟をどのように使うか等についても、ワークショップで議論すれば良い。
- （メンバー）ワークショップのテーマとしてA～Dが示されているが、テーマごとに議論してまとめるのか。テーマC（エリアごとの特性・機能）とD（周辺道路等の整備と農・住環境との調和）は一緒に議論した方が良いと思うが、どうか。
- （事務局）ご指摘の通り、テーマCとDは関連が大きいので、同じワークシートで話し合ってもらおうことを考えている。
- （座 長）運営の仕方の問題である。現在は、テーマごとにわかれているが、最終のまとめが各テーマでまとめれば良いので、ワークショップを進める中では、テーマに関わらず自由に意見を出せるような運営の工夫をしてもらいたい。
- （メンバー）事前に資料がほしい。ワークショップ前に資料に目を通しておきたい。
- （事務局）事前送付が可能な資料は、できるだけ事前にお渡ししたいと考えている。
- （メンバー）自由な議論になりすぎるのは困る。実際に、北野地域で生活している人が居るということを十分に考えた上で検討をお願いしたい。特に無作為抽出による公募参加者には、その点についてきちんと周知する必要がある。
- （座 長）生活者の立場に配慮することは重要である。例えば、ワークショップの冒頭で、町会長に地元の意向等を話してもらおうといった工夫が必要かもしれない。一方で、自由に意見が言えなくなってしまうことは避けたいので、その点は専門家であるファシリテーターの技術に期待している。

【進行役（ファシリテーター）・技術的助言者（技術アドバイザー）挨拶】

- （進行役）私の所属するNPO法人みたか市民協働ネットワークは、公設民営の組織である。ワークショップに際しては、中立的な立場で円滑な進行に役立ちたいと考えている。
- （進行役）前回も同じような立場で参加させてもらった。皆さまに、ワークショップをやって良かったと思っていただけるようにしたい。
- （技術的助言者）皆様の主体的な議論を、下から支える役割を果たすことができればと考えている。
- （事務局）東京都知事選挙が2月9日（日）に行われる場合、第1回ワークショップは2月11日（火）に変更する。

以 上